



全国大会での健闘を誓う八学光星男女
バスケットボール部の選手、監督ら

光星「まずは初戦突破」

全国高校バスケットボールの全
男女とも出場

本社支社訪れ決意

バスケットボールの全29日・東京体育館)に本
国高校選手権(12月23) 県代表として初のアベッ

ク出場を決めた八学光星
男女バスケットボール部
の選手らが29日、出場報
告のため東奥日報社八戸
支社を訪れた。選手らは
「まずは初戦突破だ」と
闘志を燃やした。

中村良寛教頭と男子の
佐々木彰彦監督、主将久
保田烈(G、3年)、佐
々木大喜(同)、蛇名隼
大(C、2年)、女子の
小野寺實コーチ、主将駒
沢杏(FW、3年)、坪
保乃香(G、3年)、小
田和佳那(同)が訪問。

男子は2年連続出場。
佐々木監督は「チームは
ディフェンスに一体感が
ある。全国へ向け攻撃力
も高める」という。得点
源の久保田は「強敵相手
でも接戦に持ち込み、勝
ちたい」と意気込んだ。

初出場の女子を率いる
小野寺コーチは「鍛えた
ディフェンスで最終盤ま
で粘り強く戦い好機をつ
かむ」と意欲的。駒沢は
「1回戦から厳しい試合
だが、強敵に食らいつい
ていく」と力を込めた。

八学光星は女子が23日
に倉吉北(鳥取)と男子
は24日に豊浦(山口)と1
回戦を戦う。(若松清)